

# 市の考えを問う 一般質問

6月13日・14日・15日の3日間行われた一般質問の主な質問（Q）と答弁（A）の概要を掲載します。



Q

## 運動部活動支援員活用 事業の拡充



内野 嘉広 議員

A

## 効果の検証結果を踏まえ、 検討していく

**質問一** 学校教育の観点からの部活動について。

**二** 部活動及び顧問の現状は。

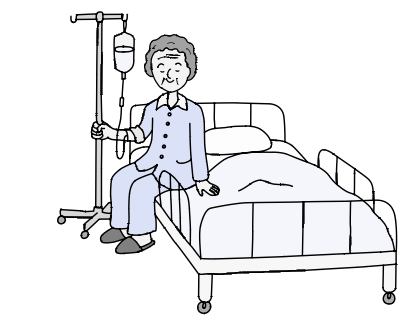
**三** 部活動としての武道について。

**四** 運動部活動支援員活用事業の拡充について。

**答弁一（教育長）** 生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感を育むことができる貴重な機会である。生徒は、技術の習得だけでなく、異年齢の交流によるコミュニケーション力や集中力、忍耐力など多方面の力も身につけていく。

**二** 部活動の設置状況は、男女や学校で異なり、校外での活動を部活動としている学校もある。顧問は、安全面等から1つの部活動に複数の教員を配置できるように配慮している。昨年10月から、引率や監督等ができる運動部活動支援員を3人配置している。

**三** 中学校4校で男女合同の剣道



部があるほか、外部での活動を柔道部としている学校もある。

**四** 教員の負担軽減や生徒の技量、資質の向上による部活動の活性化につながるか、効果を検証しているところである。

**◎その他の質問**

**一** 地域産業活性化の取組について

**二** 農業大学校跡地活用及び跡地周辺の整備について

**質問一** 平成30年度からの国民健康保険の県単位化の仕組みは。

**二** 医療給付費と国保税の関係は。

**三** 県が示す標準保険税率にどう対応するのか。

**答弁一（市長）** 都道府県が財政運営の責任主体として保険者に加わり、都道府県は、財政的な部分の管理を担う。また、国民健康保険運営方針を定め、事務の効率化や標準化等を推進する。

**◎その他の質問**

**一** 介護保険のそもそもの理念を回復するために

**二** マイナンバーの利活用は、もうやめましょう

**三** 防災対策の観点から消火栓や防火水槽の管理を市として取り組むべきではないでしょうか

A

## 国保制度の安定のために適正化を図る

Q

## 医療の異常事態を 増長させないために

太田 忠芳 議員

